

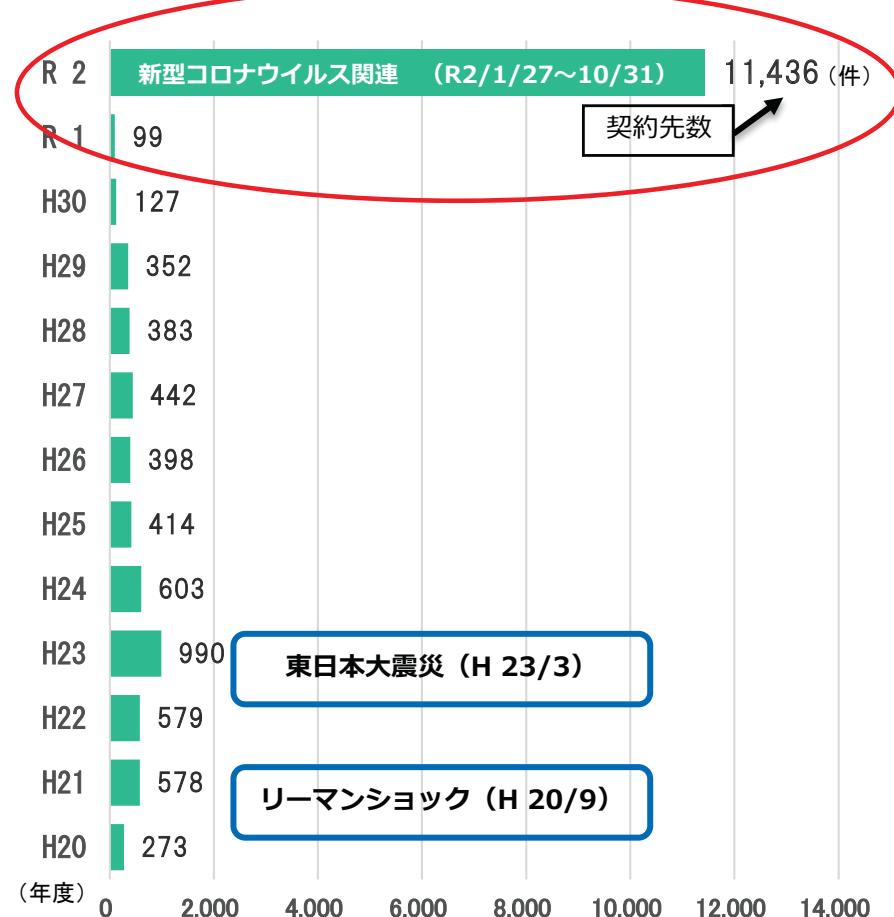
## Ⅱ 新型コロナウイルス感染症に関する取組み

---

# 新型コロナウイルス感染症に関する取り組み（1）

## セーフティネット関連融資（契約）実績

- ◆ 過去のセーフティネット融資の規模をはるかに超える新型コロナウイルス関連融資となっています。



## 新型コロナウイルス関連融資の申込受付・決定状況

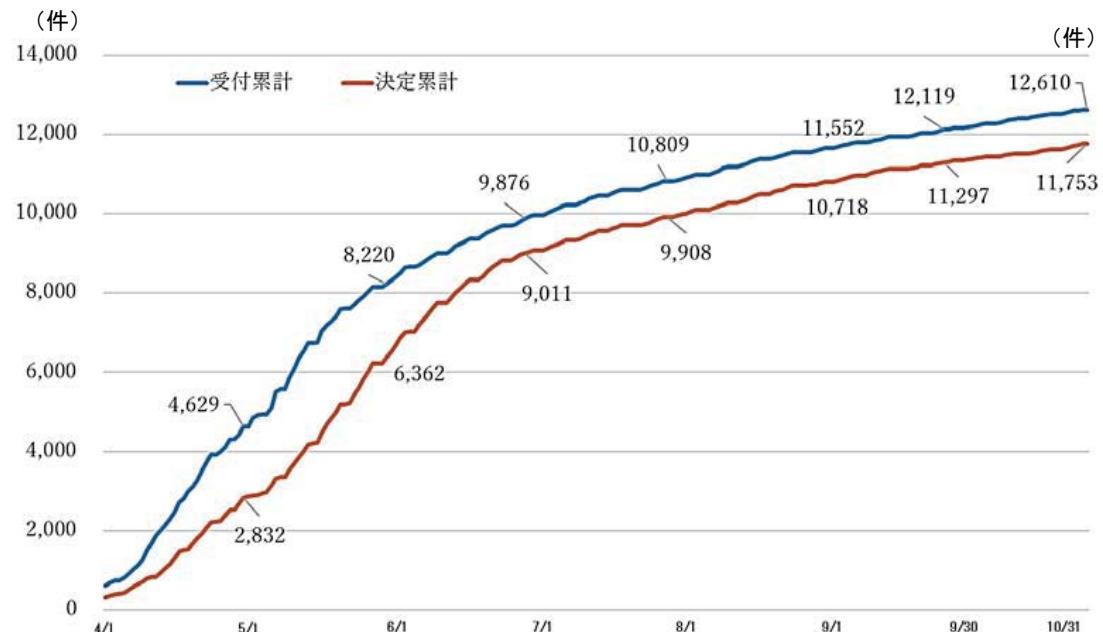
- ◆ 申込受付は4月から5月末まで大幅に増加、足元では1万2千件を超えていました（R2.1.27～R2.10.31）。

①申込累計 12,610先 2,910億円

②決定累計 11,753先 2,412億円  $\frac{②}{①}$ （件数） = 93.2%

- ◆ 先数ベースで平時の年間融資実績（※）の約4倍、金額ベースで約2倍の大幅な増加となっています。

（※）事業系資金の直近3年平均（契約ベース）



# 新型コロナウイルス感染症に関する取り組み（2）

## ①業種別・貸付金額別の融資決定実績、②新規・再貸の割合について

- ◆融資決定件数11,753件は県内企業等数（H28経済センサス）の約5分の1に相当
- ◆業種別には、宿泊・飲食、卸売・小売業、生活関連・娯楽業で約6割を占めるが、今回は、不況に強いと言われる医療業や土業も含め、農林水産業、教育、情報、その他フリーランスを含めほぼあらゆる業種で融資相談が殺到（本島・宮古・石垣の周辺小規模離島在の事業者に対しても支援を実施）
- ◆貸付金の規模は、本県の中小・小規模の多い産業構造を反映して、1千万円未満で約5割、5百万円未満で3割を占める
- ◆8月末に公庫が実施した関係者ヒアリングにおいて、各地の商工会等からは、「現在のところ、融資について一般感」との回答があり、初回の融資相談の山は越えたとの認識
- ◆ただし、財務基盤の弱い小規模事業者が多い状況下で、早期の経済の再起動がなければ再度の資金繰り不安が発生する懸念既に、2度目の融資相談の動きあり

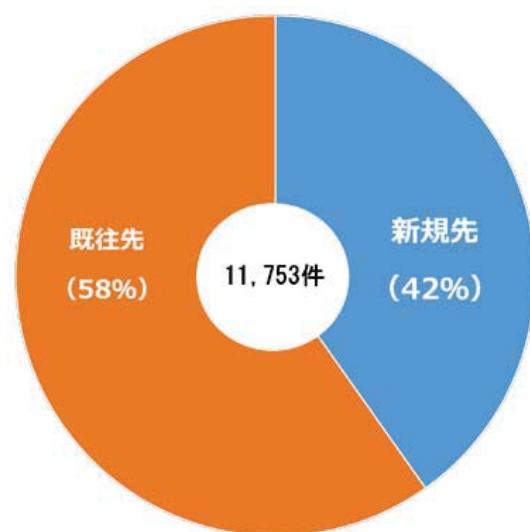
<業種別融資決定実績>



<貸付金額別融資決定実績>



<新規・既往先の割合>



# 新型コロナウイルス感染症に関する取り組み（3）

## 1.審査体制強化の取り組み

- ◆融資相談・審査にあたる職員を兼務発令により2.7倍に増員  
(平時58名⇒156名 ※県内配置職員の約83%)
- ◆休日窓口営業の実施 (R2.3.28～R2.5.6)
- ◆「休日電話相談」の実施 (R2.11現在も継続中)
- ◆年度末の定期人事異動の一部凍結 (支店長クラス)
- ◆本島・宮古・石垣とその周辺小規模離島（※）まで  
県内くまなく支援を実施

（※）久米島・渡嘉敷・座間味・南大東・北大東・伊江・伊是名・伊平屋・伊良部・竹富・与那国など

## 3.民間金融期間・関係団体との連携強化

- ◆民間金融機関との連携強化（申込書類の取次・つなぎ融資）
- ◆商工会議所・商工会・青色申告会との連携による新型コロナウイルス特別貸付の斡旋  
⇒R2年4月～9月で約2,400件の斡旋がありました。
- ◆（株）地域経済活性化支援機構（REVIC）との連携協定の締結  
⇒沖縄公庫の政策金融の取組み及びREVICの経営ノウハウ提供等の取組みを活用し、医療機関に対して金融支援や経営支援を円滑に実施

## 2.顧客の利便性向上・審査効率化の取り組み

- ◆事業者の皆さまの負担の軽減  
(例：提出書類の省略、申込書押印の廃止、郵送申込の推進)
- ◆郵送による「審査申込」の推進
- ◆郵送による「融資契約」の一部実施
- ◆迅速な審査のため、決裁権限委任の拡大及び決裁ラインの複線化の実施

## 4.情報発信強化の取り組み

- ◆令和2年3月・6月・9月に「新型コロナウイルス感染症拡大の県内景況に及ぼす影響について」に関する特別調査の実施。
- ◆公庫フォーラム2020「Withコロナ時代における沖縄観光」の開催（オンラインでの開催）

## 【実績ハイライト】

### (新型コロナウイルス感染症特別貸付) コロナ禍での新たな挑戦を支援

#### (有) 南ぬ島交通 (石垣市)

- ◆ 当社は、石垣島でクルーズ船客等を対象に貸切観光バスを運行しています。今般、オープンバスによる星空観光コースや石垣島再発見コース、平和学習コースといった「マイクロツーリズム」のプランを計画、島内の小中学校など、新たな需要の取り込みにも取り組んでいます。
- ◆ また、観光バス全車両に光触媒スプレーを用いたコーティングを実施するなど、感染症対策も徹底して運行しています。



#### GRATS SUP (宮古島市)

- ◆当社は、マリンレジャーサービス事業者で、Zoom (Web会議システム)を利用した宮古島の観光案内や、ロケーションの良い場所でヨガをする映像等を配信しています。
- ◆観光案内では、顧客の要望に応じて、地元の食堂紹介や宮古島の景色をドローンで空撮するなど、幅広く対応するサービスが好評となっています。
- ◆県外から参加できる「離島オンライン体験」など、将来にも繋がる取組みを積極的に展開しています。

#### (株) 多良川 (宮古島市)

- ◆ 当社は、糖蜜を利用したラム酒の製造ノウハウを活用し、新型コロナ感染予防のアルコール消毒代替品にもなるスピリット「KAMANKAI PIRI80」(カマンカイピリエイティ)を限定発売、消毒液不足の際には代替品にするなど、新規需要の開拓にも取り組んでいます。



(令和2年度新事業創出促進出資) **再生エネルギー普及、IT高度化を支援**



**(株)宮古島未来エネルギー (令和2年10月)**

**～再生可能エネルギーサービスプロバイダ事業を支援～**

- ◆ 当社は、宮古島で太陽光発電を活用した再生可能エネルギー・プロバイダ事業を展開しています。当社が太陽光設備、蓄電池や温水熱給油器等の設備を一括して調達・所有することで導入コストの削減を実現するものです。また、宮古島市及び沖縄電力(株)の協力により、太陽光発電の主力電源化にも取り組んでおり、地域の電力会社協力のもとで再生可能エネルギーを普及する全国初の事業モデルとなります。
- ◆ 当公庫は、出資による財務基盤強化と同時に、(株)沖縄銀行と協調融資を行い資金繰りの円滑化を図っています。

**(株)セキュアイノベーション (令和2年10月)**

**～国内の中堅・中小企業向けサイバーセキュリティーを支援～**

- ◆ 当社は、昨今の巧妙かつ高度化するサイバー攻撃への対策として、独自製品である「EISS (エンドポイント・インシデント・スキャニング・サービス)」を開発しました。また、一端末あたり年間1,800円と中堅・中小企業が採用しやすい価格設定を実現しています。
- ◆ 当公庫は、同社の研究開発費及び財務基盤強化を目的に、協調出資者2社と出資を行いました。また、沖縄21世紀ビジョン実施計画である情報通信関連産業の高度化・多様化に資するものと認識しております。



**～平成14年度からの新事業創出促進出資の実績（累計）～**

件数：**72件**、金額：**30億1,195万円**（令和2年10月末現在）

# MEMO

---

---